



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課
畜産振興担当 丸山、窪田
直通 048-830-4194
内線 4194

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

平成23年6月29日

農林施策

放射性物質の農産物への影響調査等について(第21報)

埼玉県は、国の協力を得て、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の原乳への影響調査を実施しました。6月29日にクーラーステーション(注)から原乳を採取し分析を行ったところ、全ての試料で暫定規制値を下回っていました。

また、牧草地の土壌についても調査結果が判明しました。

埼玉県では、放射性物質の原乳等への影響を引き続き調査してまいります。

(注) 酪農家から集めた原乳を一時貯蔵するための施設。ここから原乳を乳業工場へ搬送する。

1 調査地域

(1) 原乳

川越クーラーステーション:

さいたま市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、羽生市、入間市、幸手市、
鶴ヶ島市、日高市、嵐山町、川島町、鳩山町及び松伏町

熊谷クーラーステーション:

熊谷市、秩父市、本庄市、東松山市、深谷市、小鹿野町、神川町及び寄居町

(2) 土壌(牧草地)

東秩父村

2 調査対象

原乳 2検体

土壌(牧草地) 4検体

3 採取日

- (1) 原乳 平成23年6月29日
- (2) 土壌(牧草地) 平成23年5月6日・20日、6月3日・17日

4 結果判明日

- (1) 原乳 平成23年6月29日
- (2) 土壌(牧草地) 平成23年6月28日

5 調査結果

分析機関：国立保健医療科学院

市町村	品目	放射性物質の濃度 (Bq/kg)			
		放射性ヨウ素	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
川越カーリーステーション (14市町分※1)	原乳	検出せず	0.9	0.9	1.8
熊谷カーリーステーション (8市町分※2)		検出せず	検出せず	検出せず	—
暫定規制値	牛乳・ 乳製品	300	—		200

※1 さいたま市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、羽生市、入間市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、嵐山町、川島町、鳩山町及び松伏町

※2 熊谷市、秩父市、本庄市、東松山市、深谷市、小鹿野町、神川町、寄居町

注) 「検出せず」とは、検査機器で測定できる定量下限値未満であることを示す。

定量下限値：放射性ヨウ素 0.2 Bq/kg、放射性セシウム 0.4Bq/kg

分析機関：独立行政法人 農林水産消費安全技術センター

調査地域	品目	採取日	放射性物質の濃度 (Bq/kg)	
			放射性ヨウ素	放射性セシウム
東秩父村	土壌 (牧草地)	5月6日	検出せず	10
		5月20日	検出せず	10
		6月3日	検出せず	10
		6月17日	検出せず	20
暫定許容値	土壌 (牧草地)	暫定許容値の設定はされていない		

注) 「検出せず」とは、検査機器で測定できる定量下限値未満であることを示す。

定量下限値：放射性ヨウ素 10Bq/kg、放射性セシウム 10Bq/kg